

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第214号

発行日 2019年10月1日発行

2019年9月11日～12日 第2回 SDGs新事業プロジェクト研究会

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先月、東京と大阪で開催された「SDGs新事業プロジェクト研究」で講演をさせていただきました。この企画は、

「学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学」が主催しており、事業構想大学院の修士課程カリキュラムの一部と、SDGsの研究・政策・実践の有識者をお招きする講演・ディスカッションを中心に実施しているものです。

弊社も国連が2015年に採択した「SDGs（持続可能な開発目標）」に取り組んでいます。SDGsは、社会、環境、経済を両立するために2030年までに達成する17の目標を掲げています。その中で弊社が最も貢献できるのが、12番目の目標である「つくる責任 つかう責任」です。

そして車業界においてはメーカーが「つくる」そして消費者が「つかう」という流れがありますが、さらに「あとしまつ」が必要だと思っています。SDGsの目指すところは日々の業務と一致しているので、達成のために特別なことは行っていません。

しかし昨年12月、ジャパンSDGsアワードで「SDGs推進副本部長（外務大臣）表彰」をいただき、この受賞を機に、国家レベルのプロジェクトの話を多くいただくようになりました。

世界で車の「あとしまつ」を怠ってしまうと、世界は車のゴミで溢れ地球環境を悪化させていきます。その課題を解決するために、我々の業界だからこそ出来ることがたくさんあります。

これからも、会宝産業は自動車リサイクルという仕事を通じて、世界の国々に「あとしまつ」の方法を伝えて、地球をきれいにするために行動をしていきます。



農業の取り組み ～農業事業部より～【自然の恵みに感謝した令和最初の収穫！】

今年の5月に宝達志水町の会宝水田で田植えを行い、羽咋市邑知の郷公園の新会宝農園でサツマイモ苗を植えました。そして先月の22日にお米とサツマイモの収穫体験と自然の恵みに感謝する食事会を開催しました！

当社社員はもちろん子ども達も、年を追うごとに手での稲刈り作業が上達し、スピーディに作業を行っていたのが印象的です！昨年から始まったサツマイモの収穫体験も行いました。肥料や農薬を使用しない「自然栽培」という農法で今年もチャレンジし、サイズも大きくなって来て、その変化を社員も楽しんでいました！秋の収穫を今か今かと楽しみに待っていた子ども達！宝を掘り当てるかのごとく、夢中でサツマイモを掘っていき、見つけた時には歓声を上げ喜びを大いに表現してくれました！今年も子ども達が大活躍してくれた収穫祭となりました！！

食事会では新しい試みを行いました！それは、社員の健康を向上させて行こうという社内有志メンバーでメニューを考案し、邑知ふれあいセンター（邑知公民館）で食事会をしたことです！また今回のメニューで使用された食材の長所や可能性についても、有志メンバーがスライドを使って説明するという食育の場ともなりました。昨年完成したばかりの綺麗で美しい施設で、楽しく調理や食事をする事が叶いました。本収穫祭を自然栽培を広めていく機会となるということで、羽咋市様よりお力添えいただきましたことに社員一同、お礼を申し上げます。

普段何気なく口にしている食べ物。私たちの健康をつかさどり、いのちを支えてくれる「食」とは自然の恵みだということを社員のみならず、子ども達も改めて肌で感じてくれたのではと思っております。いのちのもとと触れ合える絶好の機会。トマトの栽培や販売と同じく、「食育」にも力を注ぎながら、引き続き食卓に笑顔としあわせを届けられるよう精進します！（担当：田中）



☆食欲の秋!! トマトを食べてさらに健康に!!

【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://agribalance.jp/>



こんにちは。Kaiho Middle Eastの豊谷です。今月は9月のシャルジャマーケットの立ち上がりについてお話させていただきます。

犠牲祭が終わり、故郷へ帰省していたバイヤーさん達もシャルジャマーケットへ買い付けに戻ってくる姿が多くみられるようになってきました。それに合わせて、KMEは現地の顧客情報を収集しながら、8月末にオークションを再開させました。再開直後は参加者こそ集まりましたが、参加者の販売先が未だ故郷へ帰省中といったこともあり、7月末に比べ、若干の販売価格低下がみられた商品もありました。

また、世界的にアルミニウム取引額が低下していることで、白白エンジンの販売価格が7月末から変わらず、その対象商品ばかりで構成されているコンテナは、運搬費用が賄えないこともあったのではないのでしょうか。しかし、9月の中頃から、ようやく頻繁に価格の競り合いが見られるようになりました。例えば、HR15（ADバン）は、販売価格が18,000円から24,000円へと販売価格が上昇しました。その他にも輸出を目的とした商品の販売価格が変化を見せ始めました。オークション落札率においては、一時期81%まで落ち込みを見せましたが、現在90%まで回復しており、KMEの特色のひとつである“何でもすぐに販売できるオークション”に戻りつつあります。

ラマダンから現在までの苦しかった時期が、ようやく終わりを迎え、年末にかけて盛り上がりを見せる兆しを感じているところです。

今月のパチリ☆



こんにちは。9月14日（土）にツエーゲン金沢の試合を観戦して来ました。弊社はツエーゲン金沢のスポンサーをしており、この日は「パートナーサンクスデー」というスポンサー企業の社員と家族を無料で招待していただける試合で、総勢16名で応援して来ました。

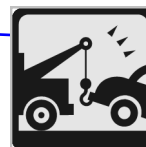
対戦相手は元日本代表の小野伸二選手を擁するFC琉球。ツエーゲン金沢が先制するも追いつかれ、追加点を入れるも再び追いつかれて結果は2-2の引き分け。何とも悔しい試合でした……。しかし、来場者数は13,070人というクラブ史上最多を達成。チームカラーの赤色に染まったスタジアムは迫力がありました。また、得点した時はスタジアム全体が大歓声に包まれ、一体感と熱気が素晴らしい、とても楽しい試合でした。

今年はJ1昇格できるかも！？という順位につけているツエーゲン金沢。今シーズンも残り8試合となり、負けられない試合が続きますが、スポンサー企業として引き続き応援していきます。

(担当：川村)



相場情報 ～生産部より～



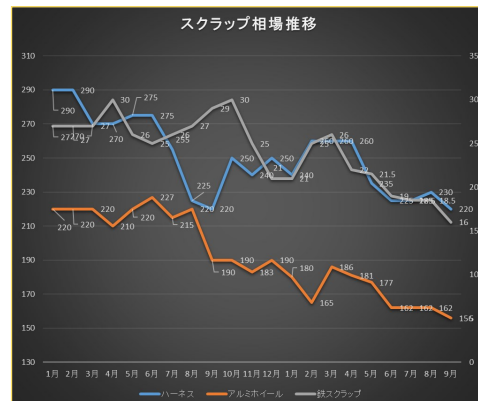
2019年9月 見込み台数

入庫台数 940台

処理台数 850台

こんにちは。会宝産業の山口です。年々、秋が短くなり、気候も大きく変化してきたように思います。また、先日の台風の影響で被害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、相場はというと・・・9月も鉄スクラップは段階的に下げの相場となりました。先日もお伝えしましたが、米中の貿易戦争、英国のEU離脱などにより相場の先行きが不透明さを増した中、主要国では粗鋼の減産や需要減退、その結果としての鉄スクラップ相場下落が世界的に続いております。鉄スクラップの段階的な下げの状況は、そうした先述の背景を映したものだと言われています。日本でも、鉄スクラップの輸出相場が続落している事を受けて、国内相場も下げの一方となっています。市中からのスクラップ発生もそれほど多く有りませんが、それ以上に輸出の引き合いが弱いという事です。今後も輸出関連の動きを注視していく必要がありそうです。



今月のトピックス

～ 新企画「会宝キッチン」～

8月から弊社では、新しいプロジェクトが1つ動き出しました。その名も「会宝キッチン」！！

これは今年から始まった「事務職のカイゼン」の一環で始まった企画で、月に一度「会宝キッチンの日」を決めて、事務職の社員が手作りの料理を振る舞うというものです。

8月は当社のトマトを使った野菜サラダでしたが、これが大好評でした。ちょっとした一品という事前情報でしたが、とんでもない！！これだけでもお腹いっぱいになるくらいの想像以上のボリュームで、みんなが笑顔になりいつもと違うコミュニケーションが生まれ、食堂の雰囲気が一気に明るくなりました。

9月のメニューであった「フルーツのヨーグルト和え」も大好評でした。また優しい社員のアイディアで、千葉営業所で勤務する独身社員には、しっかりと栄養を取って欲しいという思いから、簡単に食べられる「調理済みのお魚セット」が送られました。

「自分たちでより良い職場づくりを創造する」会宝キッチンは、既に年間スケジュールが組まれております。また現在活動中の「健康経営チーム」とのコラボも既に始まっており、乞うご期待です。(担当：佐藤)



会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課 (車両引取り・査定)

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課 (部品注文/担当:大森・角島・古屋)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)

